



2023年9月26日
第38号

JR東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実
編集 情宣担当
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

「2023年3月ダイヤ改正検証に関する 申し入れ」(申7号・国府津運輸区) ①

【共通】

1. 女性設備の改善を図ること。
 - (1)平塚乗泊においては部屋数対してのシャワー室、ドレッサー（鏡台、ドライヤー）が足りていないので、現行の1つから2つに増備すること。
 - (2)小田原乗泊、国府津車両センターにおいて、寢室は増えたがシャワー待ちとなる確率も上がった。そのため、シャワー室とドレッサー（鏡台、ドライヤー）も増備すること。
 - (3)湘南・相模統括センターにおいて、害虫対策および備品（主にボディーソープ）の補充体制を整えること。
2. 国府津車両センター男性浴室のシャワーヘッドの汚れおよび壁面のカビ汚れの対策をすること。
3. 小田原男性乗泊について、トイレの手洗い場が狭いので広い（大きい）ものに変更し、男性浴室エリアにゴミ箱を設置すること。
4. 寢室エアコンのフィルター清掃を行い、老朽化しているものは交換すること。
5. 品川駅ホームに乗務員待機所を設置すること。
6. 乗務員室、各詰所、各寢室においてタブレット端末が充電できるようにコンセントやUSBハブの設置を行うこと。
7. モバイルバッテリーが老朽化しているため、交換すること。
8. 田町運転区男性寢室について、寢室が自由に選択できるようになったが、点呼時に使用状況が分かりづらいため改善をはかること。また、6階エリアにゴミ箱を設置すること。
9. 小田原伊豆統括センター熱海事務所泊の車掌行路の寢室を、線路側から海側に変更すること。
10. 湘南・相模統括センターの寢室を線路側から山側へ変更すること。
11. 熱海駅乗務員詰所に時計を設置すること。
12. アルコール検知器のWi-Fi接続やタブレットの通信が不安定になるため、場所に応じて電波状態を改善すること。
13. 点呼時間について、アルコール検査アプリを使用する場合は3分を、FaceTimeを使用する場合は更に2分を点呼時間として追加すること。
14. 運転士・車掌共に平日と休日の行路数を同数とされたい。
15. 6時台の交番上単独となる日勤行路の出勤時間を7時台とされたい。
16. 以下の列車の折り返し時間は10分以上を確保すること。

平2 平塚 1533E~1572E 7分30秒	平6 熱海 1551E~1594E 8分30秒
平1501 小田原 回2841M~1842E 7分30秒	平1502 来宮 回4545M~回4864M 8分15秒
平216 平6 平塚 1583E~1636E 8分30秒	平218 平13 平塚 1889E~1894E 8分30秒
平218 東京 回1731M~1731M 7分30秒	平222 平塚 2853Y~2856Y 8分
平224 小田原 回2825M~2826Y 9分	平227 平18 小田原 2855Y~2862Y 9分
平230 小田原 回2827M~2828Y 8分	平231 来宮 回4833M~回4584M 8分30秒
休221 早川 回2837M~回2838M 8分	休230 平塚 2847Y~2854Y 8分30秒
休230 小田原 回2823M~2824Y 7分45秒	
17. 始発列車となる際の回送列車からの据え付け時間は発車3分前までとすること。また、3分前に出来ない場合のドア扱いは車掌扱いで行うこととすること。
18. 分割・併結の際は5分以上の停車時間を確保されたい。
19. 小田原駅エスカレーター工事に伴う上りホームの混雑対策を徹底すること。

次号②（運転士の項目）へ続く